

おしゃべり・かわら版

2020年
8月号
発行日/2020年8月3日
Vol.219

おしえてあげちゃいます!



※5月号のおしえて! おしえて! に寄せられた声は次号に掲載いたします。

電子レンジでできる時短レシピ (2020年4月号に掲載)

さっぱり豚の水菜巻きなら10分でできます。材料は豚ロースうす切りと水菜1束です。作り方は水菜を肉の幅より少し長い5~6cmに切り、豚肉を広げ、水菜の茎と葉を混ぜながら巻きます。耐熱皿に巻いた物を並べ、塩・こしょうを振り、ふたをして600Wの電子レンジで5分加熱します。青じそドレッシングやポン酢をさっとかけて召し上がれ。

(宇都宮センター U.Sさん)

手作り離乳食・おやつ (2020年4月号に掲載)

皮付きのままのバナナを500Wの電子レンジで1分程加熱します。とても甘くなり、おやつにピッタリです。

(宇都宮市 組合員さん)

イヤイヤ期を乗り切る方法 (2020年4月号に掲載)

イヤイヤ期は親(大人)にたくさん甘えているから、嫌なことも受け入れてもらえると感じる時期にきたのではと思います。我が子や孫には「ああ、そうなんだ、嫌なんだね」と、ひと呼吸おいています。イヤイヤの理由は、言葉で表現できないから、関わってほしいのにどう表現したらよいのかわからないから、と捉えたほうがよいと思いますよ。気分転換にちょよちょやゴロゴロ等、スキンシップをたくさんしてあげたり、お子さんの顔をしっかりと見つめながら絵本を読んであげると心の栄養になると思います。母親の笑顔に勝るものはないと思いますよ。無理のないように楽しめますように。

(小山センター はしゆうさん)

私流ですが「○○ちゃんが泣くとママも悲しいよ」と、泣き真似をします。すると「ママ、大丈夫? 泣いちゃダメだよ」と、子どもの声が聞こえてきました。試してみてください。

(宇都宮市 組合員さん)

黄ばんでしまった洋服を白くする方法 (2020年4月号に掲載)

白い洋服等しまっておいたら黄ばんでしまってショック、私も経験があります。素材にもよりますが私の場合、娘が2~3歳の頃に綿レースの白いワンピースを手作りして、おしゃれ着として着せていましたが、子どものおしゃれ着はなかなか着る機会も少なく、タンスにしまってありました。孫が同じ位の年齢の時に思い出し、出してみたら黄ばんでいたのが「ダメでも」と思いながら熱めのお湯に漂白剤を入れてしばらく浸けおきしておいたら、黄ばみが取れました。試してみてくださいはいかがでしょうか。

(壬生センター キリンさん)

卵を使わないアイスレシピ (2020年4月号に掲載)

ジッパー付保存袋に牛乳とお好みの量の砂糖を入れて、しっかりと閉め、たくさんの水と多めの塩を入れた丈夫で大きめなビニール袋の中に入れます。ビニール袋の口をしっかりと結びガンガン振るうちに牛乳シャーベットができあがります。さっぱりしていておいしいです。手が冷たくなるのが難点ですが、お子様に手伝ってもらうのも楽しいと思います。カフェオレや冷たいココアでも作れます。

(芳賀センター T.Hさん)

【簡単いちごアイス】

材料: いちご1パック(200~250g)、生クリーム200ml、砂糖大さじ2
ビスケット3枚、空の1ℓの牛乳パック

作り方:

- ① 透明なビニール袋の中にいちご・生クリーム・砂糖を入れて、いちごを少しつぶすようにして袋の中でよく混ぜます。
- ② ①の中に4つ割りにしたビスケットを入れて、ビスケットが水分を含む前に牛乳パックの中に流し入れ、牛乳パックのふたを閉じて冷凍庫に入れます。固まったら冷凍庫から出して、牛乳パックを剥くように広げて包丁で切ります。いちごが安い時に作っておくと冬でも食べられます。

(小山センター はるおばさん)

機関誌おしゃべり・かわら版終了のお知らせ

2002年に創刊して以来「機関誌おしゃべり・かわら版」は、日常の何気ない疑問に答え合ったり、職員との心温まるエピソード等、組合員同士の誌面上のおしゃべりの場として、また理事会報告等のとちぎコープからのお知らせの場としての役割を担ってまいりましたが、この度2020年12月号をもちまして終了させていただくことをお知らせいたします。

これまでたくさんの組合員のみなさまが「少しでも誰かのお役に立てれば」や「コープの仲間ならおしえてくれるかな」といった、他者を思いやる気持ちやお互いに信頼する気持ちからの声を寄せ続けてくださったこと、そこから組合員同士の知恵の交流や温かいつながりが生まれてきたことに、編集委員会一同心より感謝申し上げます。

とちぎコープはこれからも新しいつながりの場を模索しながら、組合員のみなさま一人ひとりに「いごちの良生協」を感じていただけるように取り組んでまいりたいと思っております。これからもとちぎコープへの変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

機関誌おしゃべり・かわら版 編集委員会

ほっ、ほっ、ほっとな話

「心」のキャッチボール

4月から担当しているコースに、耳の不自由な高齢の組合員さんがいらっしゃいます。最初は新しいコースを覚えることに精一杯で、欠品のお知らせ等、筆談させていただいておりました。初めてお会いした時からマスクを着用しているのですが、ある時ふと、口元が見えず表情がわかりにくいことで、十分にコミュニケーションがとれていないのではないかと思います。私は、欠品が続く中でもコープデリ宅配を待ってくださる組合員さんに、お知らせだけではなく感謝の気持ちをしっかり伝えたいと思い、どうしたらよいか考えました。そこで、インターネットを使い、簡単な手話を見よう見まねで覚えて、組合員さんに「こんにちは」「ありがとうございます」と伝えてみたところ、驚いた顔で拍手をしながら喜んでくださいました。今も新しい手話を覚えては会話をし、合っていたら拍手をしていただき、間違っていたら正しい手話をおしえていただいています。手話でのコミュニケーションで組合員さんの笑顔が増えている気がします。

私は今まで、会話とは言葉のキャッチボールだと思っていましたが、この手話での会話を通し、キャッチボールをするのは「心」なのだ気づきました。これからも組合員さんに喜んでいただけるよう、そしてどうしたら組合員さんのお役に立てるのかを考えながら、さまざまな会話を通して「心」のキャッチボールをすることを大切に、組合員さんに寄り添える担当でありたいと思います。



宇都宮センター
塩田光希 担当

手書きのチーズレシピ

いつも手を振って待っていてくれる組合員さんがいらっしゃいます。先日担当者ニュースに、チーズが大好きと書いたところ「届いたら鳥取さんのニュースを真っ先に読んでいますよ。手書きだから読みたくなるね」と言いながら、組合員さんも手書きのチーズレシピをくださいました。とろけるタイプのチーズに冷凍枝豆をのせて、フライパンでチーズがカリカリになるまで焼くだけの簡単おつまみでした。そのレシピは組合員さんがチーズ好きのお孫さんのために作っているもので、私も早速作ってみると、とても簡単でおいしかったです。このレシピを他の組合員さんにもお伝えしたいと思い、次の週の担当者ニュースで紹介したところ、やはりチーズ好きのお子さんに作ってあげたら喜ばれた、という嬉しい声もいただきました。これからも楽しみにして下さる組合員さんのために、誰が読んでも読みやすく自分らしい担当者ニュースを書いていきたいです。



壬生センター
鳥取友子 担当

理事会だより

5月理事会

- 4月度まとめ
とちぎコープ全体の総事業高は24億2423万円で、経常剰余金は4941万円でした。358人の新しい組合員さんをお迎えしました。
- 役員選任議案について確認されました。
- 2019年度剰余金処分について確認されました。
- 2020年度役員報酬枠について確認されました。
- 第31回通常総代会議案書について確認されました。
- 2019年度常勤役員および執行役員の業績評価について確認されました。

6月理事会

- 5月度まとめ
とちぎコープ全体の総事業高は25億637万円で、経常剰余金は4408万円でした。1416人の新しい組合員さんをお迎えしました。
- 役員人事委員会規則の一部改定について確認されました。
- 非常勤理事報酬(月俸)の改定について確認されました。
- 「栃木県新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援寄附金」「医療・介護従事者への緊急物資支援」への寄附に関する専決について確認されました。

- 6月11日(木)第31回通常総代会を開催し全議案が承認されました。
総代会終了後に開催した第1回理事会において新役員が互選され就任しました。

理事長：中田和良
専務理事：塚原政雄
常務理事：川端浩義

7月理事会

- 6月度まとめ
とちぎコープ全体の総事業高は26億1828万円で、経常剰余金は1億966万円でした。944人の新しい組合員さんをお迎えしました。
- 2020年度公認会計士監査契約について確認されました。
- 2020年度常勤役員及び執行役員業績評価目標について確認されました。

●理事協議会報告

新型コロナウイルスの影響で組合員活動が縮小する中、今後のブロック委員会活動について話し合う「組合員理事懇談会」が開催されました。

●栃木県生協連報告

- 4/14、5/19 開催の定例理事会は、新型コロナウイルス感染対策のため、定款により「理事会の決議を省略」し、みなし理事会としました。
- 5/9、適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンク第5回通常総会が開催され、全ての議案が承認されました。とちぎ消費者ネットワークでは県内25市町を対象に「消費者行政アンケート」を送付。全25市町からの回答が揃いました。
- とちぎ食の安全ネットワークでは「令和2(2020)年度栃木県食品衛生監視指導計画案」へのパブリックコメントを行いました。
- 栃木県生協連では、毎週月曜日に新型コロナウイルス感染対策会議を行い、事業継続手順確認や会員生協の状況確認と情報発信等を行いました。

6月度の経営状況について

●6月度(単月)		●2020年度累計(4月度~6月度)	
	実績	実績	
総事業高	26億1828万円	75億4889万円	
事業総剰余金	6億4560万円	18億4678万円	
事業経費合計	5億3924万円	16億5431万円	
経常剰余金	1億966万円	2億316万円	
組合員数	26万3430人	平均出資金	2万9694円

●商品検査レポート 6月度の商品検査件数 (毎月下記の検査を実施しています。)

検査の種類	微生物や食品中に残留する化学物質等の検査										食品の品質を確認する検査			食品の表示を確認する検査			調査		合計
	微生物検査	残留農薬	動物用医薬品	食品添加物	汚染物質等	カビ毒	ヒスタミン	放射性物質	遺伝子(微生物)	ノロウイルス	官能検査	品温検査	品質	特定原材料	栄養成分	肉種・品種・産地判別	お申し出品検査(左記以外)	施設衛生検査	
6月度検査数 品目数	1,621	84	19	14	0	8	45	154	15	0	0	30	96	46	89	7	0	312	2,540
2020年度 検査品目累計	4,623	233	31	32	0	19	125	358	35	0	0	78	276	108	217	14	0	1,314	7,463